



# 地球を読む

1面の続き

山内昌之氏 1947年札幌生まれ。米ハーバード大各級研究員、東大中東地政研究センター長などを経て2000年から富士通フューチャー・システムズ・センター(CS)の特別顧問。専攻は歴史学。

実はイスラエルのネタニヤフ首相も、暗戦と高橋が表面をなす政治家である。口数が多いと思われがちだが、「我攻」で敵を追い詰めたつ、巧みに逃げのタイミングを計るという点においては、クセルクセスやハメネイ師に匹敵する戦略家なのかもしれない。

歴史では、言葉や行動が華々しいほど予期せぬ危機や破滅を招くことがある。とくに中東では、歌舞伎の「加賀藤」も願掛けの「だんまり」(無言の探り合い)が時に演じられる。

最近では4月にイスラエルとイランの間で起きた応酬にも、危機のエスカレー

ションを対峙し込める。だんまりが危れた。まず事を起こしたのはイスラエルである。4月1日、

シリアの首都ダマスカスにあるイラン大使館の領事館をミサイルで攻撃し、革命防衛隊のザヘディ准将ら3人の高級指揮官を殺害した。イランは、国際法で守られている大使館区域に対する攻撃の不法性に激昂し、非難した。

これに対しネタニヤフ首相は、レバノンのヒズボラなどを支援する革命防衛隊への攻撃について、あえて弁明せず沈黙を守った。開始から9か月を経た方サでの戦闘は、すでに3万8000人を超える死者を出す大惨事に発展し、イスラエルは国際世論の激しい批判を浴びている。

ネタニヤフ氏には、革命防衛隊を攻撃することで、イランの別動隊とも言うる危険を、だんまりの中で避

けたのである。「連の応酬は、両首脳による抑制された「沈黙の戦争」だったと言えるかもしれない。

「沈黙の利」を説いたイランの詩人サアディーの言葉を知らぬはずがない。「策あり、知恵あり、分

別のある人は沈黙を見ない限り語らないであろう」(「養鶏園」潘生礼一訳)。

ベセシキアン新大統領の最優先課題は、ハメネイ師による「沈黙の戦争」の罅隙を損なわず、核保有への野心も捨てずに、核合意の再建に向かうことだ。

5月の国際原子力機関(IAEA)報告書によると、イランはすでに兵隊級の再建に向かうことだ。

## したたかに「沈黙の戦争」

シリアの首都ダマスカスにあるイラン大使館の領事館をミサイルで攻撃し、革命防衛隊のザヘディ准将ら3人の高級指揮官を殺害した。イランは、国際法で守られている大使館区域に対する攻撃の不法性に激昂し、非難した。

これに対しネタニヤフ首相は、レバノンのヒズボラなどを支援する革命防衛隊への攻撃について、あえて弁明せず沈黙を守った。開始から9か月を経た方サでの戦闘は、すでに3万8000人を超える死者を出す大惨事に発展し、イスラエルは国際世論の激しい批判を浴びている。

ネタニヤフ氏には、革命防衛隊を攻撃することで、イランの別動隊とも言うる危険を、だんまりの中で避

けたのである。「連の応酬は、両首脳による抑制された「沈黙の戦争」だったと言えるかもしれない。

「沈黙の利」を説いたイランの詩人サアディーの言葉を知らぬはずがない。「策あり、知恵あり、分

別のある人は沈黙を見ない限り語らないであろう」(「養鶏園」潘生礼一訳)。

ベセシキアン新大統領の最優先課題は、ハメネイ師による「沈黙の戦争」の罅隙を損なわず、核保有への野心も捨てずに、核合意の再建に向かうことだ。

5月の国際原子力機関(IAEA)報告書によると、イランはすでに兵隊級の再建に向かうことだ。

ペセシキアン新大統領の最優先課題は、ハメネイ師による「沈黙の戦争」の罅隙を損なわず、核保有への野心も捨てずに、核合意の再建に向かうことだ。

5月の国際原子力機関(IAEA)報告書によると、イランはすでに兵隊級の再建に向かうことだ。

イランとの駆け引きに本格的に応じるのは、11月の選挙で選ばれる米国の新大統領である。それがバイデン氏にせよトランプ氏にな

るにせよ、核合意の再建やガザでの戦闘の解決に向けた交渉相手は、沈黙と陰影に隠れたハメネイ師であり、ベセシキアン新大統領ではありえない。

こうしたところでは、イランという国家の端倪すべからざる特性が潜んでいると言えよう。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。

英文は産経日のシャパン・ニュースに掲載予定です。